

平成26年

# 議会報告会

## 資料

日 時・場所			
5月15日	白鳥コミュニティセンター		
	引田公民館		午後7時～
5月16日	相生コミュニティセンター		
	丹生コミュニティセンター		午後7時～
5月18日	三本松公民館		
	福栄コミュニティセンター		午後1時～

東かがわ市議会

特集

# 東かがわ市基本構想

～みんなで作る

愛着を持っていつまでも住み続けたい

自慢のまち 東かがわ～

を策定しました！

これからの10年を展望すると、本市では若者人口の減少、少子高齢化といった人口構造の変化に対応したまちづくりを行う必要があります。また、近い将来に発生するとされている「南海トラフ巨大地震」への対応も急がれます。

「自助・共助・公助」の役割分担を明確にし、市民と行政が協働の下、ともに持続可能なまちづくりに取り組むための10年ビジョンを策定しました。

## 基本構想は市政運営の指針です

- ・基本構想は、本市の目指すべき将来像を示すものであり、市民と行政が共有し、力をあわせてこれからの東かがわ市を築いていくための指針です。
- ・設定期間は、平成26年度(2014年度)から平成35年度(2023年度)までの10年間です。

## 3つの重点取組テーマとまちづくりの方向性

●人口構造の変化への対応

●人口構造の変化を踏まえ、自然災害に備えた持続可能なまちづくり

3つの理念

安全・安心の  
まちづくり

人口構造の変化への対応と、人口構造の変化を踏まえ、自然災害に備えた持続可能なまちづくりに取り組みます。

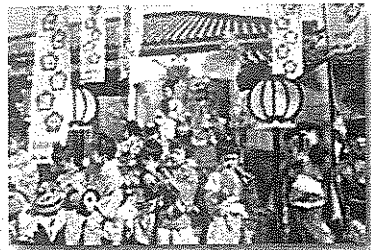
若者の定住、  
少子・高齢化社会  
への取り組み

地域協働

基本構想には本市の目指すべき将来像を示し、施策は個別の法令等に基づいて策定される各分野の基本計画により具体化され、実施計画に基づいて実行されます。

# 東かがわまちづくりビジョン

基本構想では、あれもこれもではなく、本市が抱える課題に焦点を絞り、こうありたいと願う10年後のすがたに近づけるため、3つのビジョンの実現に向けて取り組みます。

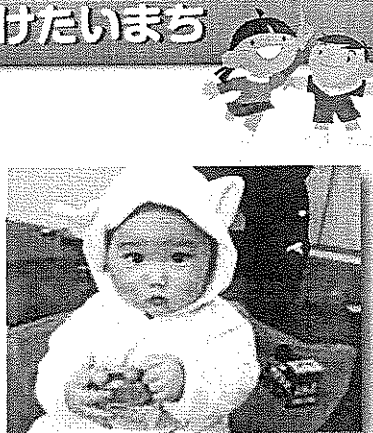


## ビジョン1 いつまでも住み続けたいまち

若者が希望を持って働くことができ、安心して子育てができる、老後の不安がない、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりに努めます。

【取り組みの基本的な方向】

- (1) 生活環境が向上し、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくり
- (2) この地域が多くの人に愛されるまちづくり

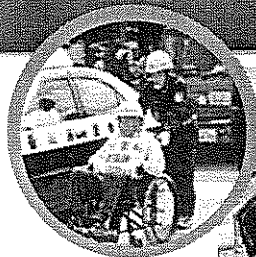


## ビジョン2 安全・安心のまち

従来の「防災」という概念に「減災」の考え方を取り入れ、ハード・ソフトの両面から、災害による被害をより少なくするまちづくりに努めます。

【取り組みの基本的な方向】

- (1) 災害に強いまちづくり
- (2) 防災・減災の視点に立ったまちづくり
- (3) 「自助・共助・公助」の役割分担を明確にしたまちづくり



## ビジョン3 市民との協働でつくるまち

暮らしやすい地域社会をつくるためには、地域の力を合わせて活動していくことが重要です。地域活動を担う人材、体制や組織づくりを支援します。

【取り組みの基本的な方向】

- (1) 参画機会の創出
- (2) 地域リーダーの育成
- (3) 魅力的でにぎわいのあるまちづくり
- (4) 地域活動が活性化するための環境整備

